

アドセンス申請
+ ブログに必要な設定

■使用許諾契約

本契約は株式会社 move と使用者との間で交わされるものであり、使用者が本サービス入手した時点で、本契約に同意したものとします。

第一条：本契約の目的

株式会社 move（以下弊社）が著作権を有する「自己アフィリエイトマニュアル（以下本サービス）」に含まれる知的情報を、本契約に基づいた上で、使用者に非独占的な使用を許可するものである。

第二条：複製・コピー・二次使用の禁止

本サービスに含まれる一切の情報は著作権によって保護されているものとする。
本サービスの一部、または全部を弊社に対して書面による事前の許可を得ずに、複製・コピー・転載・インターネット上での公開を含むいかなる手段であっても、二次使用を禁止する。

第三条：契約の解除

使用者が本契約の第二条に違反したことが発覚した場合、弊社は通達無しに当使用許諾許契約を解除できるものとする。

第四条：損害賠償および免責事項

使用者が本契約の第二条に違反したことが発覚した場合、使用者は本契約の解除に関わらず、弊社に対して、違約金として一律壹千万円の損害賠償を支払うものとする。

本サービスはその効果を保証するものではなく、本サービスを実践したことによって発生したいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負うものではない。本サービスの実践は、全て使用者の自己責任で行うこととする。

第五条：禁止事項

使用者の本サービスの利用にあたって弊社は以下の行為を禁止する。
使用者がこれらの禁止行為を行った場合、弊社は当該使用者の利用を停止し、弊社が被った損害の賠償を請求する場合がある。また、使用者は本サービスに関する全ての利益を失うものとする。

- ・ 本規約に反する行為
- ・ 法律・規則・条令等の制定法に反する行為
- ・ 本サービスの仕組みや機能を使ったスパム行為外で利用する行為
- ・ 下記「個人情報取扱方針」および適用される法を遵守しない行為
- ・ 本サービスの運営を妨げる行為
- ・ 本サービスのシステムに負荷を与える可能性のある一切の行為

- ・その他弊社が不適切であると判断する行為

第六条：使用者のデータの保存について

使用者は、本サービスでの利用に付随して作成したデータなどについて、自己の責任において保存するものとする。

弊社サーバー側では、これらのデータの保存内容について保証しないものとし、使用者は弊社に対し、本サービスで保存するデータの消失やサーバーの稼働停止によりクレーム、紛争、損害賠償の請求などが起こった場合の損害、責任について一切を免責するものとする。

第七条：本サービスの終了

弊社は、本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとする。

また、本サービスを終了した場合に使用者に対して弊社は本サービスの終了に伴う損害、損失、その他の費用の賠償または補償を免れるものとする。

第八条：規約の改訂について

弊社は、法令等の制定、変更、廃止などの理由により、使用者への了解を得ることなく本規約を変更できるものとする。

この場合、変更後の規約は本サービスの Web サイト上に表示した時点より効力を生じるものとする。

第九条：準拠法・裁判管轄

本規約は、日本法に従って解釈され、弊社と使用者との紛争については、大阪地方裁判所、堺簡易裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所 とする。

株式会社 move

内容

■使用許諾契約	2
■アドセンス申請前の注意	5
■アドセンス審査の流れ（サイトの準備）	5
■アドセンス審査に通る記事	12
■アドセンス審査の流れ（申請方法）	13

■ アドセンス申請前の注意

アドセンスは 1 人 1 カウント

（Google アカウントは 1 人複数取得できるが、その中でアドセンス用として使えるのは 1 つだけ）
過去にアドセンスに受かっていて放置している場合、そのアカウントを使用して再審査する必要がある
（放置していたブログはアドセンスが休止している可能性がある）

過去に Google から何かしらのペナルティを受けている場合、本人の名義ではアドセンス審査に通らない場合がある
※過去にアドセンスを利用した経験がある人はログインして状況を確認しましょう

■ アドセンス審査の流れ（サイトの準備）

① サイトを準備する

無料ブログなど、自信で管理していないドメインはアドセンス申請を行えません。

以下の 2 点をクリアしておく必要があります。

- ・独自ドメインであること（X サーバーの WordPress クイックスタートを使った場合は設定済み）
- ・https（常時 SSL 設定）を完了（X サーバーの WordPress クイックスタートを使った場合は設定済み）

② 必要な設定を完了させる・不要な記事は削除する

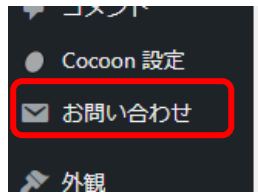
※「サンプルページ」と「Hello World」は削除しておく

プライバシーポリシーのページ、運営者情報のページ、お問い合わせフォームのページを作成し、
メニューなどで表示させる

1. お問い合わせページの作り方

※「Contact Form 7」のプラグインがインストールされている前提で説明を行います。

Contact Form 7 がインストールされていると、WordPress の左サイドバーに、「お問い合わせ」が表示されます



「お問い合わせ」をクリックすると、「コンタクトフォーム 1」というフォームが生成されていて、

「ショートコード」の下のコードをクリックすると選択することができます。

選択後、コピーします。(Ctrl + C、または右クリックでコピー)



「固定ページ」の「新規追加」をクリックします。※「投稿」ではありません



■ブロックエディタの場合

「タイトル」に「お問い合わせ」を入力します。

「ブロックを選択するには「/」を入力」をクリックして、コピーしたショートコードを貼り付けます



固定ページ編集が面の右サイドバー

「概要」の中で、「URL」の右に記載されている個所をクリックします

URL「パーマリンク」と表示されます

その下（画像では1273）を「contact」に書き換えます。

書き換えたら右上の「×」で閉じます

➡

投稿を公開するように、右上の「公開」を押し、確認して再度「公開」をクリックして固定ページを公開します。

下書き保存
📄
公開
⌵
⋮
➡

公開
キャンセル

公開してもよいですか？
公開する前に、設定を再確認しましょう。

■クラシックエディタの場合

ショートコードは「テキスト」で貼り付けます

パーマリンクは、タイトルの下
「パーマリンク」の「編集」から変更します

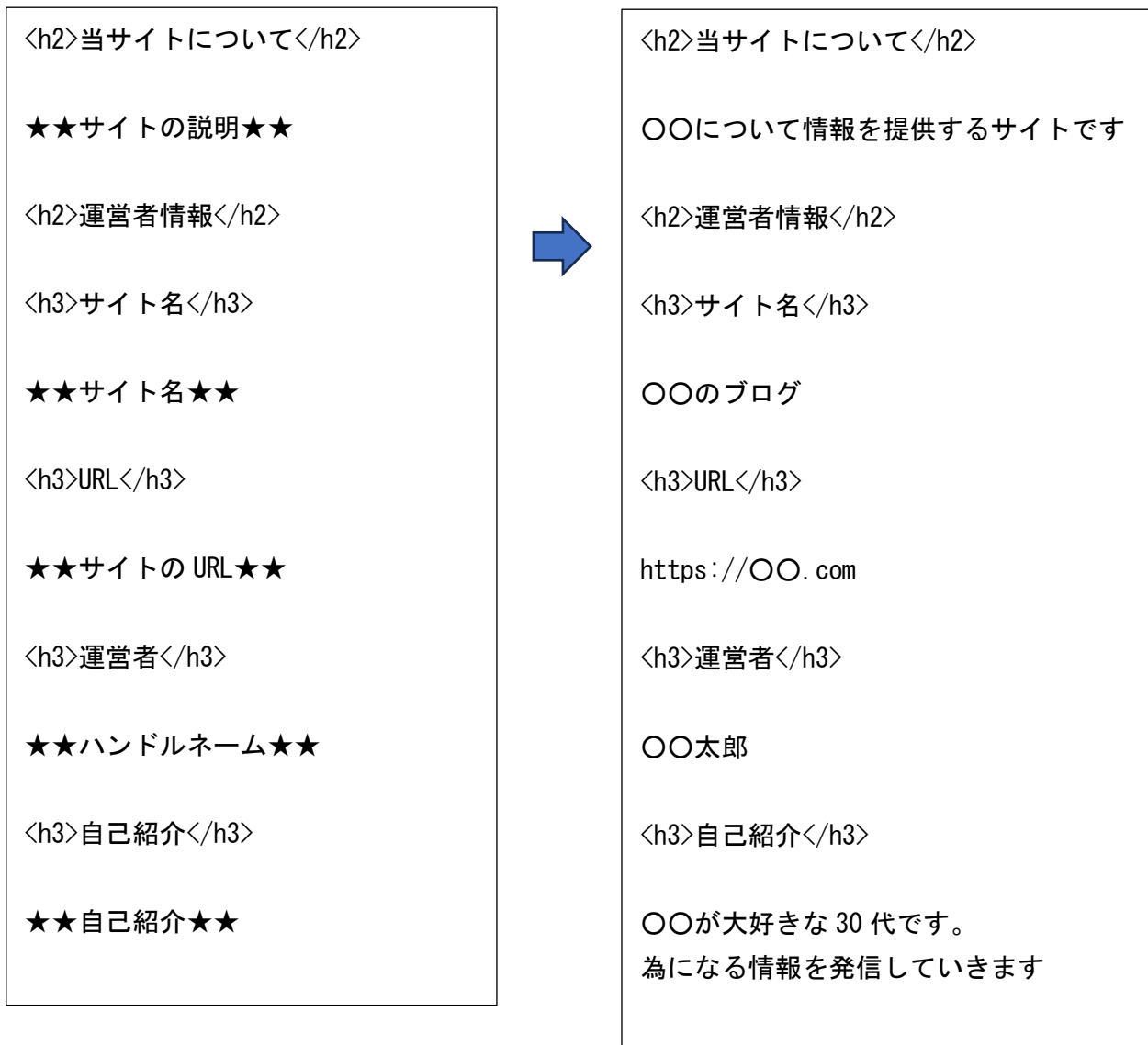
投稿と同じ手順で公開します

2. 運営者情報ページの作り方

以下のリンクを開きます

⇒ [運営者情報のサンプル](#)

以下のテキストデータなので、コピーして固定ページに貼り付け、自分のサイトに合うように書き換えます



固定ページを作成し、タイトルを「運営者情報」にします。

書き換えたものを「運営者情報」の本文に貼り付けます。

※クラシックエディタの場合、「テキスト」で貼り付けます

パーマリンクの URL は「aboutus」のような分かりやすいものに変更し、「公開」します

3. プライバシーポリシーのページの作り方

以下のリンクを開きます

⇒ [プライバシーポリシーのサンプル](#)

コピーして固定ページに貼り付け、「該当の広告」の箇所を自分のサイトに合うように書き換えます

▼▼▼該当の広告・ASP の記載ここから▼▼▼
Google AdSense
楽天アフィリエイト
Amazon.co.jp アソシエイト
A8.net
▲▲▲該当の広告・ASP の記載ここまで▲▲▲

利用する広告のみを記載します。

※Amazon アソシエイトに関しては、
左記以外にも項目があります
利用している場合は記載、利用していない場合は
該当箇所を削除してください

※その他、必要に応じて書き換えて使用してください

固定ページを作成し、タイトルを「プライバシーポリシー」にします。

書き換えたものを「プライバシーポリシー」の本文に貼り付けます。

※クラシックエディタの場合、「テキスト」で貼り付けます

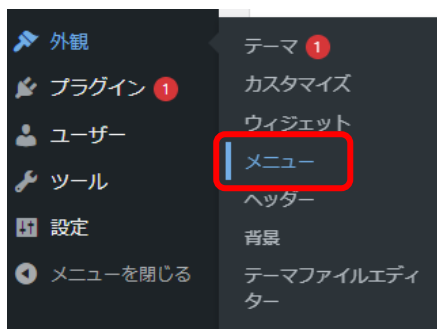
パーマリンクの URL は「privacy」のような分かりやすいものに変更し、「公開」します

4. メニューの設定

固定ページで作成した「お問い合わせ」「運営者情報」「プライバシーポリシー」は他のページからのリンクが無いため、公開しただけではサイト内からアクセスすることができません。

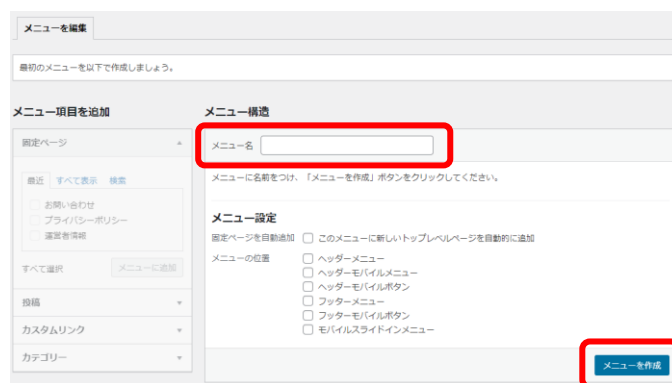
そのため、サイトの上部または下部に「メニュー」を作成してリンクを表示します。

左サイドバーの「外観」から「メニュー」を選択します



「メニュー名」に名前を付けます（「メニュー」や「menu」などのわかりやすい名前を付けます）

名前を記入後、右下の「メニューを作成」をクリックします



作成した固定ページが、左に表示されますので、3つを選択し、「メニューに追加」をクリックします

右に3つのページが追加されますので、メニューの位置を「フッターメニュー」を選択し、「メニューを保存」をクリックします

※フッターメニューのみの表示は例になります。任意に変更してください。



トップページや各記事で、指定した位置にメニューが表示されます

■通称「ステマ規制」の対策

アフィリエイト広告を利用しているサイトは、サイトの上部（または記事上部）にその旨を記載する必要があります。

表記は統一されていませんが、

「PR」

「本ページにはプロモーションが含まれています」

「記事内に広告が含まれています」

「本サイトはアフィリエイトプログラムを利用しています」

などを表記する必要があります。

※Cocoon の 2.6.7 以降のバージョンを前提に説明を進めます

「Cocoon 設定」から「広告」の中に「PR 表記設定」が無い場合、Cocoon を更新してください

WordPress の「外観」の「テーマ」で「Cocoon」の「今すぐ更新」をクリックしてください

下記の例を参考に設定し、「変更をまとめて保存」をクリックしてください。

■PR 表記設定

以下は設定例になります。投稿ページのみ表示に設定したり、挿入エリアは任意に変更してください

PR表記設定

消費者庁の景品表示法の指定告示（通称：ステマ規制）に対応するための「PR表記」に関する設定です。 [🔗 解説ページ](#)

自動挿入ページ	☒ 全ての投稿ページ 🔍 全投稿ページで「自動挿入エリア」で設定した場所に「PR表記」を挿入します。 ☒ 全ての固定ページ 🔍 全固定ページで「自動挿入エリア」で設定した場所に「PR表記」を挿入します。 ☒ 全てのカテゴリーページ 🔍 全カテゴリーページで「自動挿入エリア」で設定した場所に「PR表記」を挿入します。 ☒ 全てのタグページ 🔍 全タグページで「自動挿入エリア」で設定した場所に「PR表記」を挿入します。
自動挿入エリア	☒ メインカラム左上（小） 🔍 メインカラムの左上に「PR表記」を表示します。  ☐ 本文の上（大） 🔍 記事本文の上部に「PR表記」を挿入します。 
表示テキスト	テキスト（小） 本ページにはプロモーションが含まれています 🔍 メインカラム左上に表示される「PR表記」の文言を入力してください。  テキスト（大） 記事内に広告が含まれています。 🔍 記事本文上に表示される「PR表記」の文言を入力してください。 

上記の例では「全ページ」の「メインカラム左上」に「本ページにはプロモーションが含まれています」が表示されます
変更後は、ページ上部または下部の「変更をまとめて保存」をクリックしてください。

■ アドセンス審査に通る記事

アドセンスに合格する記事の基準は公開されていません。

記事は、アドセンスのポリシーや Google パブリッシャー向けポリシーに沿った内容でなければいけません。

■ AdSense ポリシー

<https://support.google.com/adsense/answer/48182>

■ Google パブリッシャー向けポリシー

https://support.google.com/adsense/answer/10502938?visit_id=637926977717855997-2264901511&rd=1

【補足】アドセンスで扱えないコンテンツの例（ポリシーより一部抜粋）

- ・違法なコンテンツ、違法行為を助長するコンテンツ
- ・他者の権利を侵害する、著作権を侵害するコンテンツ
- ・特定の個人・集団を誹謗中傷するコンテンツ
- ・虚偽や偽装などで誤解を招くコンテンツ
- ・政府発表に反したり科学的根拠のない信頼性がないコンテンツ
- ・児童虐待や性的、暴力的、銃火器のコンテンツ
- ・悪質なソフトや不正行為のコンテンツ
- ・成人向けコンテンツ（酒・たばこなど）
- ・ドラッグ、オンラインギャンブル、未承認アプリなどのコンテンツ

基本的には違法な内容、バイオレンスな内容、性的な内容、差別的な内容など、小さい子供のいる家庭でも、家族と一緒に見れるような内容とされています。

記事数は多い方が良いと言われていますが、20 記事～100 記事で合格されているパターンが多い傾向です。

記事の更新頻度は可能な限り 1 日 1 記事以上

※1 日に何十記事も一度に投稿すると、ペナルティを受ける可能性があります

多くても 1 日最大 10 記事程度にしておきましょう

文字数は規定がありませんが、「必要な情報を与えられる文字数」とされています

■ アドセンス審査の流れ（申請方法）

- ① アドセンスにログインし、サイトを登録します。
審査コードをサイトの所定の位置に設置し、申請を開始します。

■ アドセンス申請手順動画（一般的な方法）

<https://player.vimeo.com/video/442324941>

※Site kit by Google のプラグインを利用している場合は、上記の動画の 2 分 24 秒あたりの解説の、コードを貼る手順の代わりに、Site kit by Google で連携を行い、「サイトにコードを貼りつけました」にチェックを入れて、次の手順に進んでいきます。

- ② 審査開始後、アドセンスにログインして「サイト」を見ると、「承認状況」が「準備中」になります。
この状態が審査中となります。
- ③ 審査に合格すると、「準備完了」となり、合格のメールが届きます。

審査に不合格の場合、「要確認」となり、「AdSense の利用を開始するには、問題を解決する必要があります」などの件名のメールが届きます。

アドセンスの合格ラインは一切公表されていないため、明確な理由は教えてもらえません。
多くの場合は「ポリシー違反」という名前で審査落ちしますが、
何かに違反したのではなく、AdSense の要件を満たしていないと判断されている状態です。

アドセンスの審査は、**一発合格が圧倒的に少ない審査**になっていますので、
審査に落ちてあきらめず、記事の修正や追記、記事の追加を行ってから再申請に臨みましょう。
※再申請を短期間に複数回行くと、ペナルティを受けて一定期間申請ができなくなりますので注意しましょう。